

# イチオシ!

## M O V I E

### 『ラッカは静かに虐殺されている』

「我々が勝つか、皆殺しにされるかだ」。2014年6月、イスラム国(IS)に制圧されたシリア北部の街ラッカ。ISが首都と位置付けたこの街では、残忍な公開処刑が繰り返されていた。メディアが現地に入れない中、この惨状を国際社会に伝えようと立ち上がったのが、市民ジャーナリスト集団「RBSS(Raqqa is Being Slaughtered Slightly=ラッカは静かに虐殺されている)」だ。彼らはスマートフォンを手に、街が直面する現実を次々とSNSに投稿するが、ISによる暗殺の危機が迫る。いまだ終わりの見えないシリア内戦に立ち向かう“市民の闘い”を追った迫真のドキュメンタリー。



©2017 A&E Television Networks, LLC | Our Time Projects, LLC

2017年／アメリカ／92分  
監督：マシュー・ハイネマン  
公開：4月14日(土)より、アップリンク渋谷、ポレポレ東中野ほか全国順次公開  
URL：<http://www.uplink.co.jp/raqqa/>  
配給：アップリンク

## E V E N T

### 『アースデイ東京2018』

4月22日は、民族や国籍、信条、政党、宗派を超え、誰もが地球のことを考えて行動する「アースデイ」。今年は、アースデイ誕生のきっかけとなった写真「アースライズ」がアポロ8号によって撮影されてから50周年を迎える。持続可能な社会を目指して、NGOや企業などによる展示や、原材料にこだわった料理の販売など、さまざまなイベントが行われる。一人一人が動けば社会が変わる。その一歩を踏み出してみては。



会期：4月21日(土) 10:00~20:00、22日(日) 10:00~18:00  
会場：代々木公園イベント広場、ケヤキ並木(東京都渋谷区)  
URL：[www.earthday-tokyo.org/](http://www.earthday-tokyo.org/)  
問：アースデイ東京2018実行委員会  
TEL：03-6455-3702

## B O O K

### 『コンゴ共和国』

#### マルミミゾウとホタルの行き交う森から

マルミミゾウがゆったりと行き交い、ホタルが頭上を照らす森。開発や経済活動のための森林伐採と野生生物の保全は両立できるのか。25年以上にわたり、中央アフリカのコンゴ共和国でゾウやゴリラ、ホタルなどの生態調査や環境保全に携わってきた著者は、そう問い続けてきた。コンゴ共和国の実情を伝える本書には、マルミミゾウの鼻に巻かれて振り回されたり、セスナで熱帯林の上空を飛行中に燃料が切れたり、現場に身を置いてきた著者ならではのエピソードが満載。遠く離れたコンゴ共和国と日本のつながりも考えさせられる一冊だ。



西原智昭 著  
現代書館  
2,376円(税込)

この本を  
1人の方に  
プレゼント  
詳細は  
38ページへ

## B O O K

### 『窓から見える世界の風』

「エレファンタ」は、アラビア海の商人に船出の季節を告げるインドの風。「ハブーブ」は、雨期に発生するスーダンの砂嵐。「バラット」は、雨をもたらすインドネシアの西風。それぞれの土地で、人々は親愛や畏敬の念を込めて、風にさまざまな名前を付けてきた。本書では、気象学者である著者が、世界中から集めた50の風の名前の由来と、その背景にある歴史や地理、文化を紹介している。いろいろな風に乗って世界の多様性を見に行こう。



福島あずさ 著  
nakaban 絵  
創元社  
1,728円(税込)

この本を  
1人の方に  
プレゼント  
詳細は  
38ページへ